

冬に備えて

凍結防止対策を!!



水道管の凍結危険ラインはマイナス4℃!!



こんなときは要注意

- 気温が**マイナス4℃以下**になるとき
- 氷点下の**真冬日が続く**とき
- 留守にして**数日間水道を使わない**とき

天気予報を
こまめに
チェック!



令和5年1月の寒波では このようなことが!!

漏水件数
約
1,500件!

- ご家庭の水道管が凍結し破損!
- 給湯器・湯沸器の破損による漏水!
- 破損した管から水が漏れて蛇口から出ない!
- トイレ・お風呂・料理・洗濯ができない!
- 水道管の修繕に多額の費用がかかった!

ご家庭の水道管は個人の財産です。
凍結防止対策を講じて、水道管を
冬の寒さから守りましょう。



凍結しやすい場所はここ!

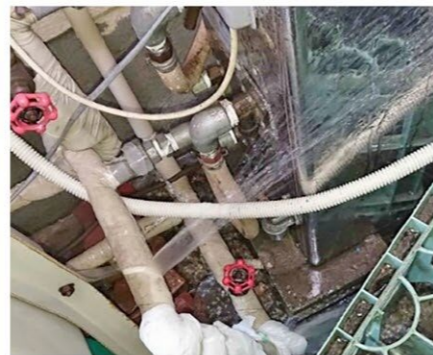
- 屋外で管がむき出しになっている場所
- 家の北側など日の当たらない場所
- 風当たりが強く、日かげになる場所
- 空き家の水道は閉栓を!

空き家は漏水しても気が付かれにくく、被害が大きくなります。

水道管の凍結防止や凍結・破損してしまったときの
対処法について、動画を紹介しています。
右のQRコードよりアクセスしてご覧ください。



水抜きを忘れて破裂した湯沸器



古い保温材の隙間から破裂した給湯器配管



むき出しになっている水道管



冬本番、水道管の凍結トラブルにご用心!

中面・裏面もご覧ください

詳しい対策方法や凍結・破損してしまった場合の対処法をご確認いただけます。

漏水していないか確認を!

- ① 家の中の蛇口を全て閉めてください。
- ② メーターボックス内にある水道メーターの蓋を開けて、文字盤を確認してください。
- ③ パイロット(写真参照)が回転していたら、漏水しています。

※確認は暖かくなってから! 朝一ではまだ凍結しています!

※メーターボックスの多くは道路から敷地に入って1メートル程のところにあります。



ここが回転していたら
漏水しています

水道管の破裂や漏水を発見したときは

早く止水する!!

漏水を見つけたらメーターボックスの中にある止水栓
ハンドルをまわして止水してください。

時計回りにまわす▶



水を止めたら業者へ修理を依頼してください

中津市指定給水装置工事業者に修理を依頼
してください。業者の一覧は中津市ホームページに掲載
しています(右のQRコードから確認できます)。

※修理費用はお客様のご負担となりますので、複数の業者から見積を取るなどして
内容をご確認のうえ、依頼することをおすすめします。



業者一覧

「なかつメール」に登録をお願いします!

「なかつメール」では、市からの防災情報や寒波に関する情報、イベント情報
などをメールとLINEで配信しています。配信カテゴリの選択もできます。
ぜひこの機会にご登録ください。



なかつメール

上下水道に関するお問い合わせ

中津市上下水道部
TEL 0979-24-1234
FAX 0979-22-0924

中津市上下水道お客さまセンター
TEL 0979-24-1382
FAX 0979-24-5675

確認しよう!!凍結防止対策

1 屋外でむき出しになっている水道管や蛇口の保温

屋外でむき出しになっている水道管や蛇口は、保温材や毛布などで覆い、その上からラップやビニールテープなどで巻き、漏れないようにして保温してください。



保温材がある時

保温材をむき出しになっている水道管や蛇口にかぶせ、ビニールテープ等で巻き上げて固定してください。



保温材がない時

古タオルや毛布、気泡緩衝材(プチプチ)などで代用し、ビニールテープ等で巻き上げて固定してください。

2 メーターボックス(量水器)の保温

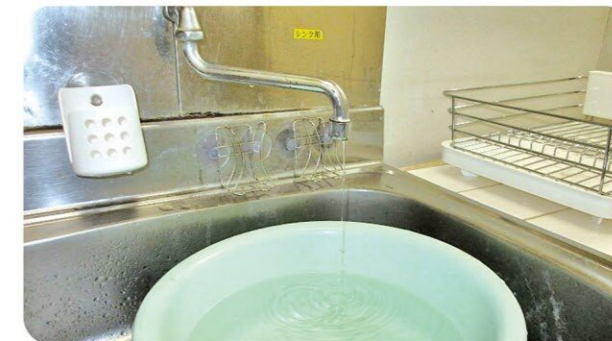
メーターボックス内に保温材(新聞紙や布切れ、発泡スチロールを漏れないようにビニール袋に入れたもの)を詰め、水道メーター周りを保温することで凍結を予防できます。



メーターボックスの多くは道路から敷地に入って1mほどのところにあります。

3 少量の水を蛇口から流しておく

蛇口を少しあけて糸を引くくらいの水を流しておくことで凍結を予防できます。水は浴槽や容器などにためておき、生活用水としてお使いください。



出し過ぎには注意しましょう

大切な水なので、たまった水は洗濯などに利用しよう!!



4 屋外の給湯器や湯沸器の保温

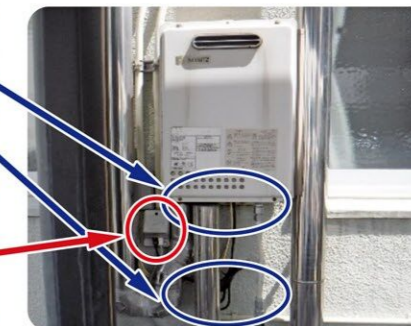
令和5年1月に発生した寒波の際も、給湯器や湯沸器の破損による漏水が多数!

凍結危険箇所

- 給湯器や湯沸器の本体外部配管
- 本体内部との接続部分

対応方法

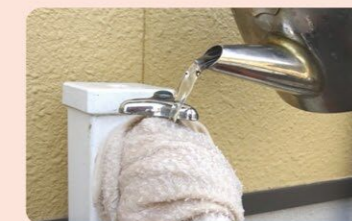
- 露出した配管には保温材などを巻く!
 - 電源コンセントを抜かない!
- ※普段、節電のためにコンセントを抜いている家庭が実際あります!



※凍結防止方法については、機種により異なりますので取扱説明書をお読みいただくかメーカー又は購入事業者へお問い合わせください。

凍結してしまったときは

水道管が凍結して水が出ないときは、自然と溶けるのを待つか、凍結した部分にタオルなどをかぶせ、その上から**ぬるま湯**をかけて溶かしてください。



熱湯は絶対かけないでください。

熱湯をかけると水道管や蛇口が破損することがあります。